

第42回クォーク例会報告 - 上木 (2012 年 03 月 17 日)

上木朋子です。

本日、クォーク例会を行いました。

T O S S デー理科会場の講座内容の検討が中心でした。

たくさんの実験を経験していただけたようで、楽しみです。

お土産も考えています。

いよいよ、2週間後に理科会場の講座が行われます。

みなさん、お待ちしております！！

【第42回クォーク例会】

日時：3月17日(土) 午後1時～4時

場所：エコネットさばえ 2階体験学習室

人数：6人

内容：

3年「物の重さをくらべよう」(田畑)

演示実験と子どもたちが行う実験をどう振り分けるかについて
意見を出し合った。

師尾先生の「あ」の授業追試(竹原)

先日の北陸女教師合宿で、師尾先生が模擬授業で行った内容。

帰りの会の短い時間で、早速追試した竹原先生の行動力が
素晴らしい。

5年「ふりこのきまり」(石丸)

自由試行での導入のやり方について相談。

さらに、5年生が行った県の学力テストに出た難しい問題の
対策についてが話題に。

学力テスト対策は、来年のT O S S デーで扱ってみたい内容。

4年「水のすがたとゆくえ」(中橋)

4年生に新しく入った水が凍ると体積が増えることを確かめる実験。

かき氷の機械を使ってみたが、1回目は失敗。水が多かったようだ。
一緒にやってみて、コツが分かった。

6年「電気とわたしたちの暮らし」(山本)

手回し発電機とコンデンサーを使った授業。

一通り実験をしてみて、講座では、どの実験をするとよいかを
検討した。

「自由試行で発見させる授業とは」(上木)

ポイントを3つに絞ってみた。

講座の中で行う磁石の実験も紹介。

T O S Sデー理科会場について（上木）
2週間後のセミナーについて打ち合わせ。